

都内主要繁華街における 滞留人口モニタリング ～ 宣言解除後2週目の推移 ～

東京都医学総合研究所
社会健康医学研究センター
西田 淳志

都内主要繁華街 滞留人口モニタリング

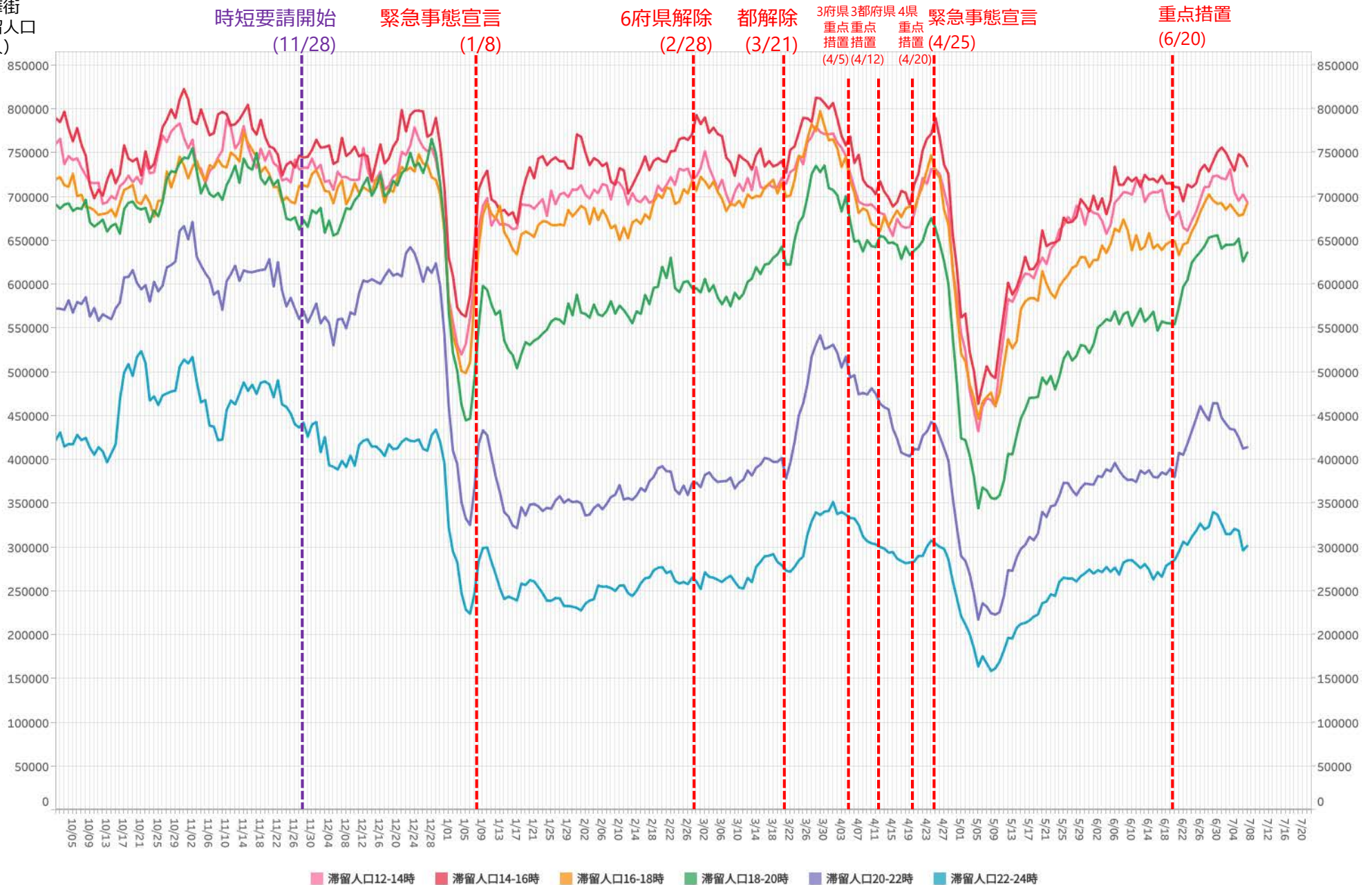
<要点>

- 宣言解除後1週目で急増した夜間滞留人口は、2週目に入り連日の雨の影響等でわずかに減少（前週比：2.5%減）。昼間滞留人口も小幅な増加にとどまり（前週比：2.6%増）、ステイホーム率も増加した（前週比：5km圏内1.3%、3km圏内1.5%増）。
- ハイリスクな深夜帯（22～24時）の滞留人口は、前週に引き続き高い水準で推移（第4波に本格的に突入した3月末頃の水準）。実効再生産数もすでに1.1に到達していることから、今後、新規感染者数がさらに急増する可能性が高い。
- 東京・大阪の第4波の際には、人流減少から新規感染者数減少までに1か月以上のタイムラグがあり、この間に新規感染者数が急増し、医療逼迫が深刻化した。こうした直近の事例を踏まえると、夜間滞留人口を早期に減少させていくことが必要である。

時間帯別主要繁華街滞留人口の日別推移：東京（2020年10月1日～2021年7月7日）

重点措置6/20-

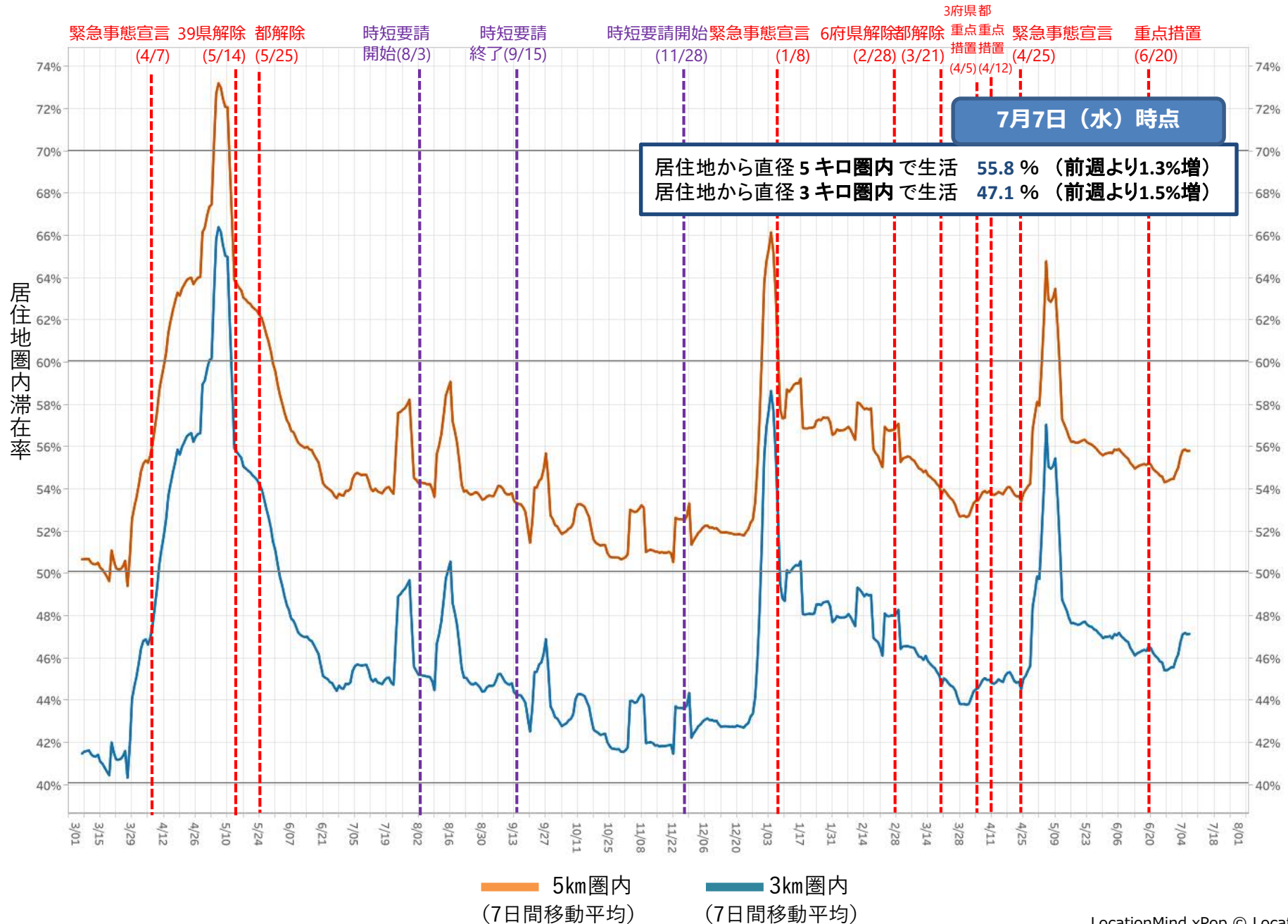
繁華街
滞留人口
(人)



*対象繁華街は歌舞伎町・銀座コリドー街・渋谷センター街・上野仲町通り・新宿二丁目・池袋・六本木

LocationMind xPop © LocationMind Inc.

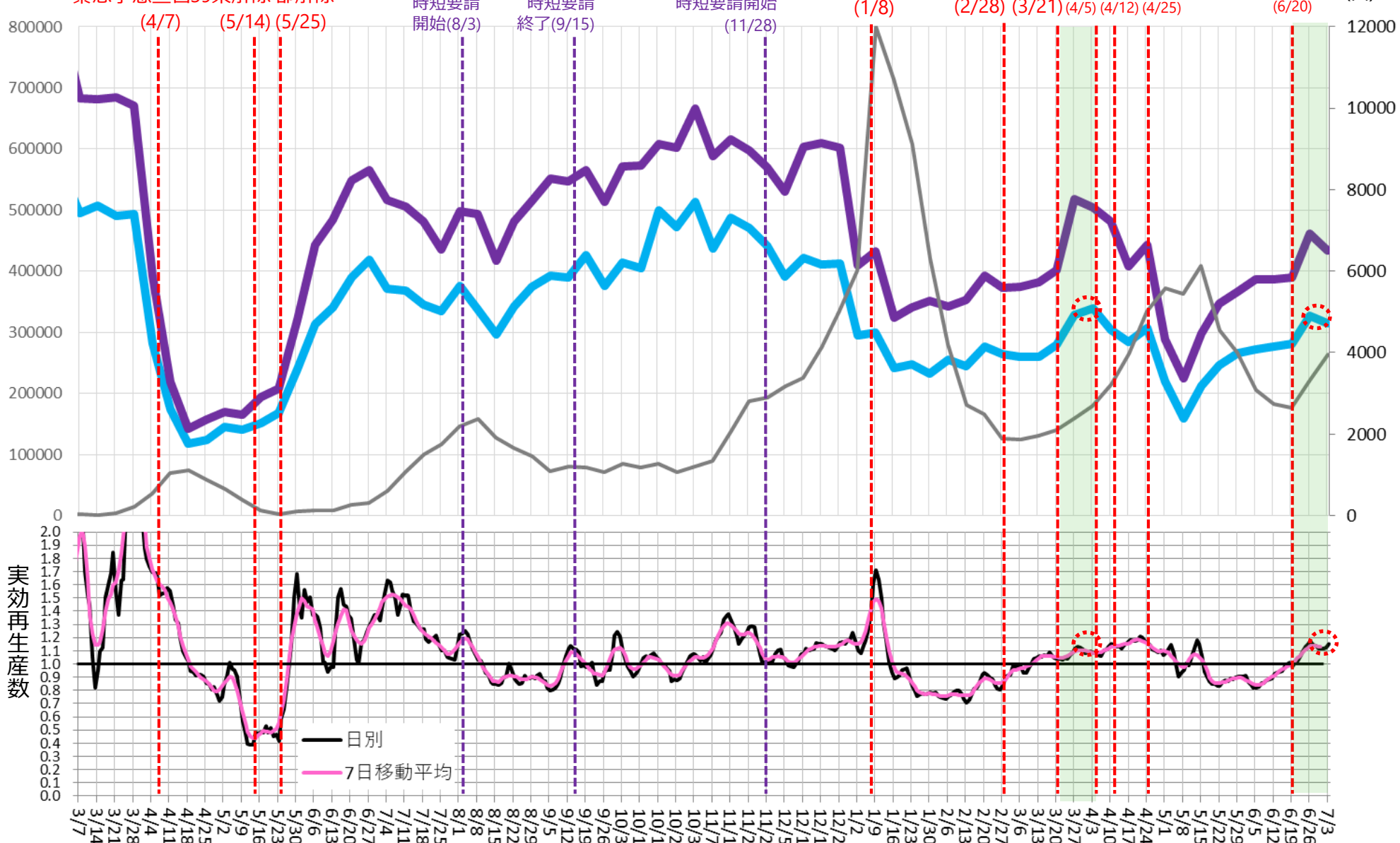
ステイホーム指標（2020年3月1日～2021年7月7日）：東京都内全域



主要繁華街夜間滞留人口の推移と実効再生産数:東京 (2020年3月1日~2021年7月3日)

重点措置6/20-

繁華街 対象繁華街: 上野・銀座・六本木・渋谷
 夜間滞留人口(人) 新宿二丁目・歌舞伎町・池袋



主要繁華街夜間滞留人口の推移と実効再生産数:大阪 (2020年3月1日~2021年7月3日)

重点措置6/20-

繁華街
夜間滞留
人口(人)

対象繁華街:キタ・ミナミ・京橋・新世界
天王寺・阿部野・十三

滞留人口22-24時

滞留人口20-22時

新規感染者数(報告日)

週あたり
感染者数
(人)

緊急事態宣言 (4/7)
39県解除 (5/14)
府解除 (5/21)

時短要請
開始 (8/6)
終了 (8/20)

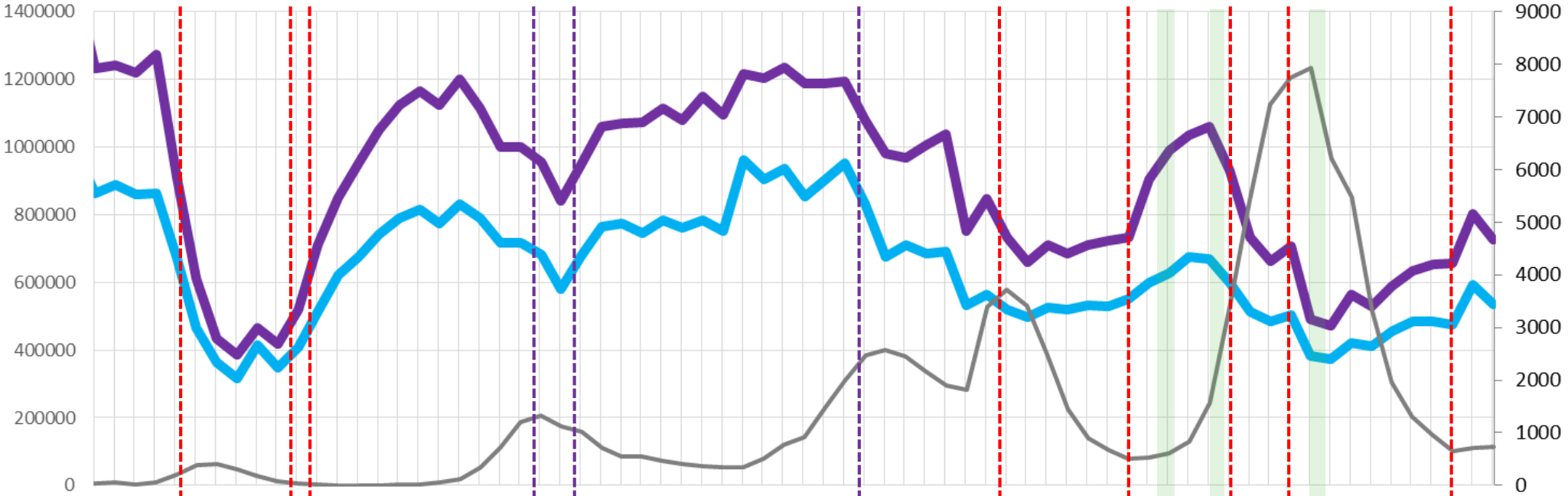
時短要請開始 (11/27)

緊急事態宣言 (1/14)
6府県解除 (2/28)

3府県
重点措置 (4/5)

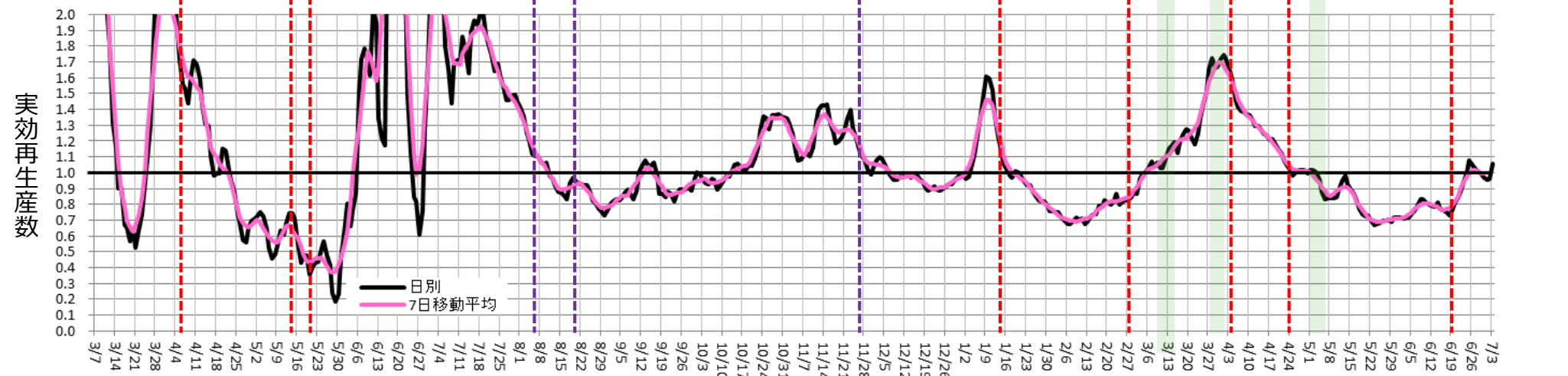
緊急事態
宣言 (4/25)

重点措置 (6/20)



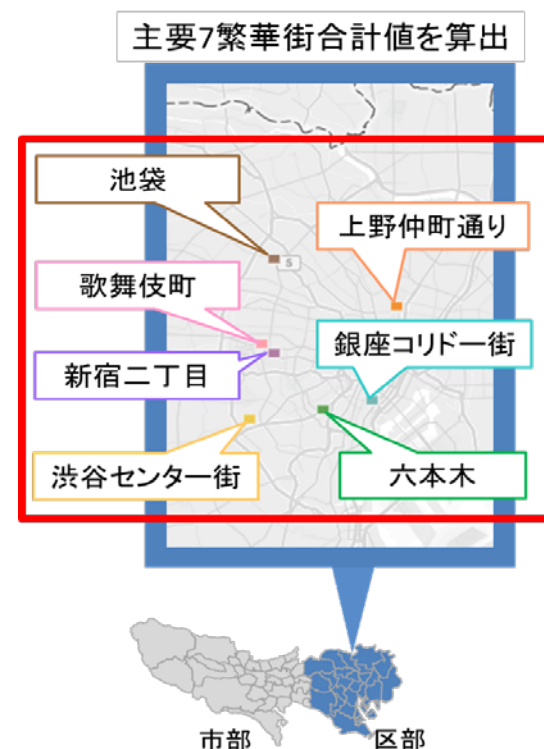
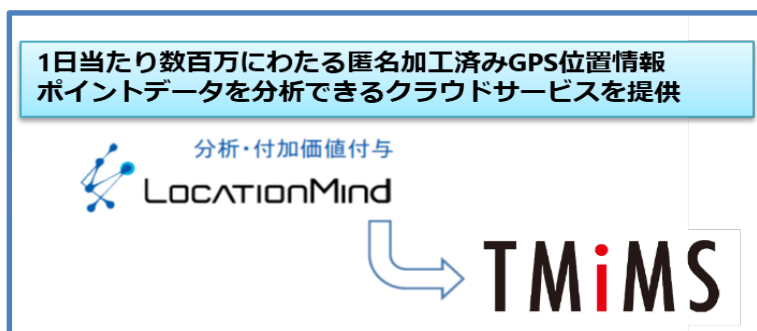
実効再生産数

日別
7日移動平均



ハイリスクな人流・滞留を正確にとらえる

- GPSの移動パターンから**レジャー目的の人流・滞留を推定**※
- **主要繁華街**にレジャー目的で移動・滞留したデータを抽出
- ハイリスクな時間帯の人口滞留量を
1時間単位で推定(500mメッシュ単位)
- **LocationMind ⇒ 都医学研 ⇒ 東京iCDC**



※GPS移動パターンから職場と自宅の場所を推定した後、
職場・自宅以外の15分以上の滞留をレジャー目的としてカウント

※より正確なレジャー目的の滞留人口を把握できるよう2021年7月より繁華街滞留人口の推定方法をバージョンアップしている。

LocationMind xPopのデータは、NTTドコモが提供するアプリケーションサービス「ドコモ地図ナビ」のオートGPS機能利用者より、許諾を得た上で送信される携帯電話の位置情報を、NTTドコモが総体的かつ統計的に加工を行ったデータを使用。位置情報は最短5分ごとに測位されるGPSデータ(緯度経度情報)であり、個人を特定する情報は含まれない。